

平成30年4月12日
東京土地家屋調査士会
研 修 部

公益社団法人 日本仲裁人協会「調停人養成講座（入門編）」の
開催について（お知らせ）

このたび、日本土地家屋調査士会連合会を経由して、公益社団法人 日本仲裁人協会より、標記講座の開催について、別紙のと通りの案内がありました。

つきましては、当該講座への参加を希望される会員におかれては、別添1 下段の「参加申込書」に所要の事項をご記入の上、公益社団法人日本仲裁人協会に直接お申し込み下さるよう、お知らせ致します。

なお、出席された会員におかれては、会場で配布されるレジュメや資料の写しとともに、別添2の「参加申告書」を本会へ送付する方法をもって、土地家屋調査士CPDポイント（1ポイント）の付与申告をいただけますよう、お願い致します。

日 調 連 発 第 6 号
平成 3 0 年 4 月 1 2 日

各土地家屋調査士会長 殿

日本土地家屋調査士会連合会長

調停人養成講座（入門編）について（参考送付）

この度、別添のとおり、公益社団法人日本仲裁人協会が主催する「調停人養成講座（入門編）」に関する情報に接しましたので、参考までに送付します。

公益社団法人 日本仲裁人協会 主催

調停人（メディエーター）養成講座入門編 2018 年度企画第 1 弾

紛争解決手段とされる調停（メディエーション）ですが、その手続、理念、解決手段としての調停の有効性、その技法について学ぶ場は少ないように思います。一方で、裁判調停や民間調停の場で、実際に調停人を経験された方は、調停の進め方について悩みを持たれている方も多いのではないのでしょうか。本年度の入門編では、『対話が創る弁護士活動—交渉・ADR・司法アクセス・法教育』（信山社、2011 年）や『法的対話論—「法と対話の専門家」をめざして』（信山社、2004 年）などのご著書がある大澤恒夫弁護士にご講演いただくことにしました。大澤恒夫先生は、1990 年代から話し合いによる問題解決として同席調停・同席対話を研究、実践され、近年では例えば広島県鞆の浦の架橋問題に関する「鞆の浦メディエーション」に関わったご経験をお持ちです。ADR では、ソフトウェア紛争解決センターの中立人をしてています。

なお、本年度は、ロールプレイを中心として調停人養成講座として、6 月 30 日（土）－7 月 1 日（日）の予定で基礎編、10 月 13 日（土）－14 日（日）の予定で中級編を開催予定です。是非そちらも合わせてご参加ください。

◆日時：2018 年 4 月 24 日（火）18 時 00 分から 20 時 00 分（開場 17 時 30 分）

◆会場：弁護士会館 17 階 1701 会議室

（日本弁護士連合会内：〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-3）

◆対象：調停に興味を持たれている方

（例：弁護士・司法書士・行政書士・社労士・土地家屋調査士等で調停に関心のある方、裁判所の調停委員又は民間調停の調停人、企業法務・人事等で社内のトラブルの解決にあたられている方、医療関係者等でメディエーション技法を学びたい方、カウンセラー、コーチ等で葛藤や紛争の扱い方を学びたい方、ロースクール生・司法修習生等で調停に興味のある方）

◆定員：100 名（先着順）

◆参加方法：参加費無料。下記の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX にてお申し込み下さい。受付及び参加の可否については E メールでお知らせしますので、E メールアドレスを必ずご記入下さい。参加については、FAX での申込書の到着順で決めさせていただきますので、ご了承ください。

◆内容：講演：よい解決を支援するナラティブ ADR

講師：大澤恒夫弁護士（静岡県弁護士会、桐蔭法科大学院教授）

◆お問合せ：公益社団法人日本仲裁人協会事務局担当 饒平名

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-3

Tel：03-3580-9870 Fax：03-3580-9899 URL：<http://arbitrators.jp/>

参加申込書

公益社団法人日本仲裁人協会事務局 行（Fax:03-3580-9899）

（ふりがな）

御芳名：_____

御所属：_____

Email address：_____

電話番号：_____

いただいた個人情報に関しては、本講座及び調停人養成講座の運営に必要な限りでのみ利用し、適正な保護・管理に努めます。

CPDポイント付与に係る
参加申告書

※ 参加後に、本紙をもって、
東京土地家屋調査士会まで、
CPDポイントの付与申告
を行ってください。

東京土地家屋調査士会 御中

下記のとおり研修会等へ参加しましたので、土地家屋調査士CPDポイントの付与を申告します。

記

平成 年 月 日

印

研修会等の名称	
講師名※1	
参加日時	
開催場所	
添付書類※2	
備考	

※1 講師不在の場合は未記入、講師が複数いる場合は主な講師名ほか●名と記入（日調連太郎ほか2名）

※2 会場で配布されるレジュメや資料の写しを添付する必要があるため、その名称を記入してください。